

インターネットによる起業に関するアンケート結果

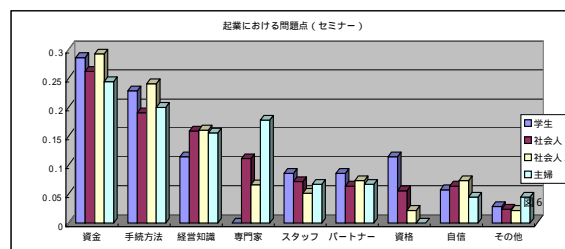
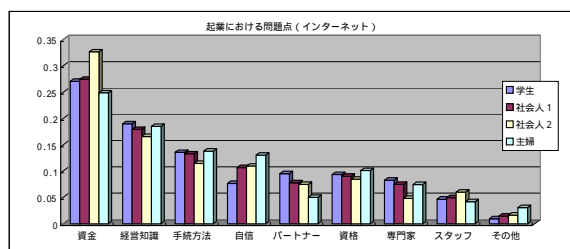
(平成15年8月実施)

利用者への調査にあたっては、大阪産業創造館が主催した、最低資本金規制の特例に関するセミナー(回答数270名)参加者への調査票によるアンケートと、民間の調査会社に収集を委託したインターネットアンケート(回答数2000名)を利用しました。

以下に、その結果の抜粋を掲載いたします。

設問1 現在、起業に向けて不安に感じていたり、解決したいと思われる問題点をすべてお選びください。(複数回答可)

1. 起業して、事業を続けていける自信がない
2. 会社を設立する手続きなどの方法やプロセスがわからない
3. 起業するための資金や起業後の運転資金など、金銭的な目途がついていない
4. 一緒に事業をしてくれるパートナーが見つからない
5. 開業に必要な資格や免許などが取得できていない
6. 事業に必要なスタッフの手配ができていない
7. 経営や事業に関する専門的な知識や情報が十分に得られていない
8. 起業や経営に関して、アドバイスをしてくれる先輩や専門家がまわりにいない
9. その他



社会人1は、20代~30代男女、社会人2は、40代~50代男女で構成されるグループ

上記の結果より、双方とも、起業時の資金の確保に関する問題が最も高く、インターネットでは続いて

- ・ 経営に関する知識が不足していること
- ・ 会社設立に関わる手続き方法がわからない

という回答が多い結果となりました。

一方、セミナーでは、最低資本金規制の特例に関するセミナーを実施した際に採ったアンケートであったため、問題点の2番目意向には、

- ・ 手続きに関する問題
- ・ 主婦層では、専門家がまわりにいない
- ・ 他の層では、経営に関する知識の不足

に回答が集まっています。

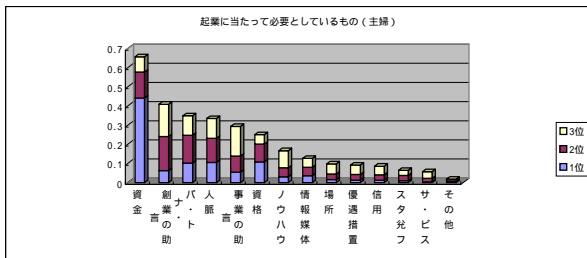
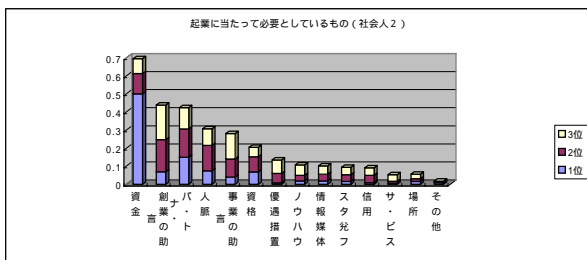
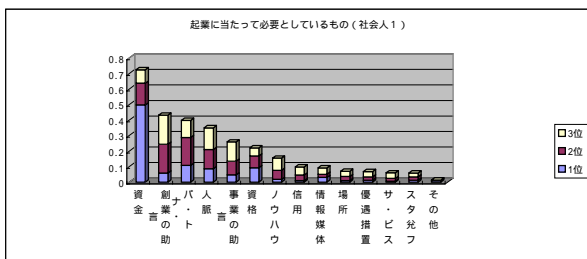
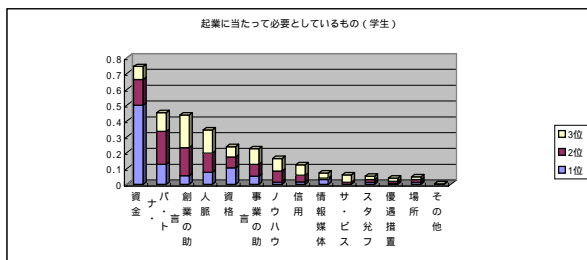
(2004年1月財団法人ニューメディア開発協会発行「研究成果レポート No.11」より)

設問2 現在、あなたが起業について必要としているものは何ですか。

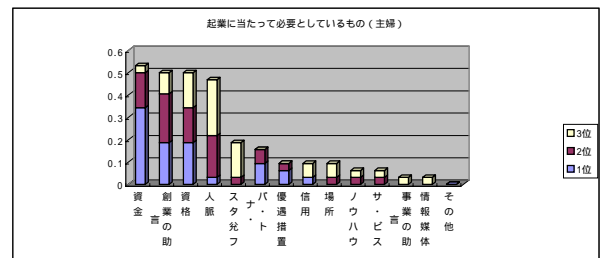
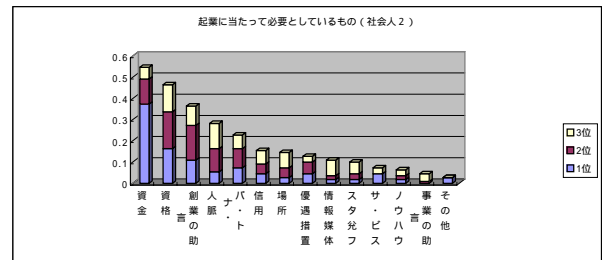
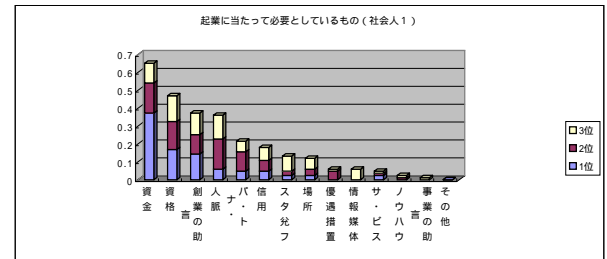
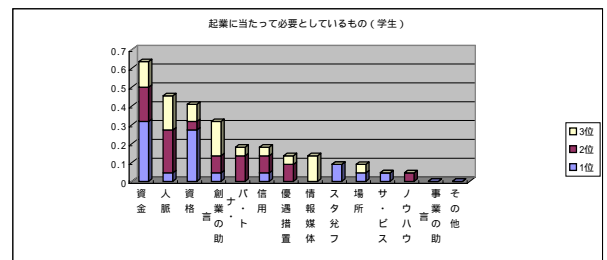
下記選択肢から必要度の高いものを5つ選び、順位をつけてお答えください。

1. 資金または資金援助
2. 一緒に事業をしてくれるパートナー
3. 起業や事業について相談できる人
4. 事業の戦略を考えてくれるブレン・経営の経験がある指南役
5. 事業に必要な営業先や人脈
6. 従業員
7. 起業や経営に必要な手続きなどを請け負うサービス
8. 起業や経営に必要な書類の書き方などのノウハウ
9. 制度的な優遇措置

インターネットアンケート結果



セミナーアンケート結果



会社設立における問題点と同様、資金に関する情報や、事業と一緒に運営するパートナーをどの層も必要としているという回答が得られました。

「ノウハウ」においても、会社設立後の事業に関するノウハウより、当面の会社設立に関するノウハウをより多く求めている傾向も見られます。

（2004年1月財団法人ニューメディア開発協会発行「研究成果レポート No.11」より）